

第121回 史跡巡りのご案内

- 日時 平成23年4月7日(木曜日) 雨天決行
- 行先 枚方市内の史跡巡りパート7
- 集合 京阪枚野駅改札を出て、左側階段を上がり右前広場 10時集合
※雨天の場合は改札出口前
- 順路 常照寺 ☞ 宇山遺跡 ☞ 清岸寺 ☞ アテルイ・モレ之塚
☞ 片埜神社 ☞ 枚野公園(昼食と記念写真) ☞ 朝原神社
☞ 瘡神社 ☞ 九頭神麁寺跡 ☞ 日置天神社・日置山遺跡
☞ 正念寺 ☞ 敬応寺(解散) ☞ 京阪バス停まで移動
関西記念病院前乗車 ☞ 枚方市駅
(14:01 or 14:16乗車)
- 歩行距離 約5.0Km
- 参加費用 300円(当日集合場所にて徴収します)
- その他 ※1. 史跡の解説書は当日配布します
※2. 昼食は各自ご持参下さい
※3. 次回予定”枚方市内パート8”は6月2日(木)です
京阪樟葉駅改札前10時集合

第121回 史跡巡り

コース: 枚方市内の史跡巡り"パート7" 歩行距離: 約5km

枚方駅⇒常照寺⇒宇山遺跡⇒阿弓流為・母禮乃塚⇒片野神社⇒牧野公園
⇒朝原神社⇒瘡神社⇒九頭神麿寺跡⇒日置天神社・日置山遺跡⇒正念寺



鍋倉地区委員挨拶



伊藤支部長挨拶



10:05 枚方駅出発



常照寺



片埜神社



阿弓流為・母禮乃塚



清岸寺



宇山遺跡



牧野公園での記念撮影



昼食後のひと時



日置天神社・日置山遺跡



穂谷川沿いウォーキング



九頭神麿寺跡



朝原神社と瘡神社



正念寺



参加のお孫さん



敬応寺

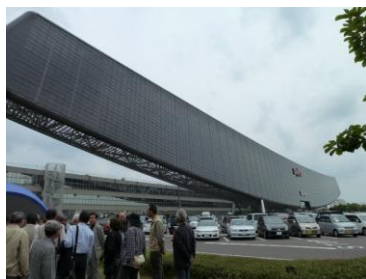


13:45 関西記念病院前停で解散

第47回友呂岐会

第47回友呂岐会は5月26日(木)、86名の多数の参加をいただき、曇空の中をバス2台に分乗し旧三洋電機(株)岐阜事業所に向けて出発した。

ここは新幹線の車窓から全長315mもあるソーラーアークの特徴ある姿がよく見えるのでご存じの方も多かったが、中を見学するのは今回が初めての人ばかりであった。



フィールドドラボ見学

到着後、記念撮影。案内嬢より施設の概要説明にソーラーラボ(太陽電池科学館)とフィールドラボ(屋外展示装置)の見学・体験をした。節電モードに取り組み、太陽電池や環境問

題、当たり前のようになっている光など、太陽と地球の恵みについて考え直す良い機会であった。

その後、滝で有名な養老公園内の豆馬亭にて昼食。出発まで新緑の中で休息を楽しんだ。



賑やかな黒壁スクエア

午後には長浜方面へと移動。姉川古戦場横を通り、NHK大河ドラマで盛り上がる江・浅井三姉妹博覧会会場の一つの「浅井・江のドラマ館」を見学した。戦国時代の北近江に生まれた三姉妹の波乱と苦難の人生が、江の視点でドラマチックに紹介されていた。最後に、長浜駅前の「黒壁スクエア」を自由行動。大手門通り沿いの諸施設や店舗にて見学や名産品の試食・買物を楽しんだ後、寝屋川へ帰着した。

第二一回史跡巡り

一二一回目の史跡巡りは4月7日京阪牧野駅前

に初参加6名を含む44名十孫2名が集合し、枚方市内パート7のコースへと元気よく出発した。一日中天候に恵まれ、午前中は駅周辺の仏閣や遺跡、片埜神社等を巡った。片埜神社は河州一之宮の延喜式内社で、本殿は国の重要文化財、東門・南門・石造灯笼は府の文化財に指定されている。門には古い蛙股、灯笼には梵字が浮彫りされる等、河内地方の歴史や由緒が感じられた。



片埜神社東門付近

隣の牧野公園へ移動し記念撮影後、満開間近い桜の下での楽しい昼食、四葉のクローバー探しや

採集と、和やかで盛り上

りのある昼風景だった。午後からは歯科大学付

近の神社遺跡等を巡り、穂谷川堤防の歩行者専用道を招堤方面へと移動。菜の花の黄、桜のピンク、晴天の青の三色に囲まれた空間の中を、心地よい春風を受けながらのんびりとした散策となった。



穂谷川三色空間の散策

その後、日置天神社で八台の山車庫の高さに驚き、正念寺で庭の手入れに感心し、敬応寺では庭に展示の鬼瓦に圧倒された後、バス停にて解散。枚方市駅へと戻った。平成22年度より最終4回目の実施日を3月から、少しでも温暖な桜の季節の4月初旬に変更しました。お気軽にご参加下さい。

マジック同好会

今回は、同好会の先生としてご指導頂いている曾崎七郎先生をご紹介します。

先生は、かつては近鉄電車の駅長をされておられました。在職中から関西奇術教室でマジックを学んでおられ、平成16年から松愛会のマジック同好会の先生としてご指導を頂いております。

身近にある材料を使ったマジックが多く、子供達やお年寄りから喜んで頂いております。

また、世話役の田淵健二さんは、曾崎先生のマジックを会員の教材にする為のビデオ撮りをされております。

八木俊孝さんは、会の世話役として運営管理されております。



新春懇親会にて曾崎先生の演技

同好会紹介

元氣サークル(太極拳)「太極拳元氣サークル」は平成10年に発足し、今年で13年になります。会員も、40名で年齢に関係なく、元氣なグループとして活動しています。「楊式太極拳」は、もともとは武道なのですが、その鍛錬法が「ゆったりとした動作と呼吸をもって、心と体の調和をはかり、全身の余計な力を抜いて、ゆっくりと動く」ということが武道的に大切で、それを守って練習すると、健康に驚くほど効果があり、いまでは、健康法として広まっています。元氣サークルの練習日は、水曜日と土曜日の週2回で、場所は保健福祉センターを利用して頂いています。



年次支部総会での演武